

2025年度 大阪公立大学個別学力検査(一般選抜 前期日程)  
数学「出題の意図」

対象学部等

〔 現代システム科学域〔環境社会システム学類(理・数型), 心理学類(理・数型),  
学域募集(理・数型)]・経済学部・商学部・看護学部・生活科学部 〕

第1問

確率と整数の融合問題である。問題文が表している状況を正しく把握した上で、 $n$  個の整数の積がいつ与えられた条件を満たすかを考察する力を問うている。

第2問

不等式で表された条件が満たされるためのパラメーター  $\theta$  の範囲を特定する問題である。放物線の基本事項に対する理解を問うとともに、不等式で表された条件を正しく把握できるか、対数関数や三角関数の諸性質を正しく使った式変形や推論ができるかを問うている。

第3問

整数に関する問題である。自然数が分解されるパターンを見抜いて条件を満たす整数の組を求めることを通して、基本的な計算力と思考力を問うている。

第4問

2次関数が表す図形に関する複合的な問題である。接線や平方完成などの基礎事項に対する理解、関数の最大・最小を正しく議論する力、放物線と直線に囲まれる図形の面積を計算する力を問うている。